

遊休農地の解消で農村風景が復活

NPO法人仁科の里造り

「NPO法人仁科の里造り」の活動

大町市社の閨田地区の北部に、荒廃をして林地化をしてしまった畑を、平成21年度に大町市単独事業「遊休農地荒廃防止支援事業」（補助額573千円）を活用して約90aの農地の復旧を行いました。また、河川の土手に生えている樹木も伐採することにより、北アルプスを一望できる景観も復活し、かつての農村風景をとり戻すことができました。



保育園児のサツマイモ掘り体験

復旧をした畑で、平成22年度に「元気づくり支援金」の活用の一環として、サツマイモの作付けを初めて行いました。9月末の収穫では、仁科の里造りの会員と、近くの保育園児38人と交流をしながら芋掘りを体験しました。

楽しみながら農業への理解を深め、興味をもってもらうことにより、後継者が増えていく事が期待されます。



塩の道祭り

平成23年5月5日に大町市で「塩の道祭り」が行われ、県内外より塩の道を歩く方が訪れました。かつては荒れ果てて雑木林であったこの場所が農地に戻り、北アルプスを背景に一面の菜の花が咲きました。秋にはそばの花が一面に咲く予定です。

今後は、より多くの観光客へ周知し、観光農園として地域の活力となる利用を目指していきます。

